

平成28年度事業計画

《基本方針》

平成27年1月から12月までの1年間に五島市を訪れた入り込み観光客数は、2年連続で20万人を超えて、210,000人に達することとなります。

前年 203,765 人（五島市観光客入り込み調査）

全国的に経済政策の効果が上向きになっていると言われているが、五島市に関しては厳しい現状が続いております。

離島地域経済の発展を目的とした「しまとく通貨」も継続が決定し、今までの販売実績から旅行者で取り扱う団体や個人客にも利用できる事が大変好評であります。

だが残念なことに五島市人口の流出は続いており、交流人口の拡大が歯止めの大きな要因をしております。

交流人口の拡大の為に、ターゲットを絞ってからの営業活動を実施していきながら、地元から活気を出して盛り上げていくことと、心からの「おもてなし」が必要と考えられる事もあり観光関係者のスキルアップを目的とした講演会やワークショップに参加します。

また、営業活動では行政や五島市の東京、福岡の両事務所と協力しながら、五島市の売込みに力をいれていき、他地区に関しても交通機関や宿泊関係者と協力体制を取る事による強固な営業活動が必要であります。

非常に厳しい社会情勢の中で、五島観光の魅力アップと販売戦略について「教会・椿・海」の三本柱を主に観光関係団体と意志統一を図りながら事業の方向を決定して行く必要があります。

教会については、今年の世界遺産登録推薦が取下げとなりましたが、2018年での登録に向けて更なる機運向上が求められており、現在の構成資産候補の江上天主堂（奈留島）、旧五輪教会堂（久賀島）の2つの教会が存在している離島への交通機関の整備や五島市内に点在している教会を取り込んだ旅行商品制作にも積極的に取り組んでいくべきである。

椿については2020年国際椿大会が五島市に決定しており、毎年2月に開催している「五島椿まつり」では、五島市の各地域で事業を計画し、イベントの拡大と充実を図りながら誘客に繋がるように努力していきます。

海については夏場の海水浴客や海業体験などを取り組んだ修学旅行の実施を行いながら、新鮮な五島の魚介類などの海産物を全国に宣伝を行います。

参加者募集型イベントについては、トライアスロン大会・夕やけマラソン・長崎五島ソーダーマーチ・五島椿まつりなどを実施しており地元の厚い歓迎や応援が参加者のリピーター化に繋がっていると思われれます。

特に夕やけマラソンにおいては、30回目を迎える節目の年でもあり、受入体制の充実を図り進めていきたいと思っております。

また、イベントの開催時は、絶対的に宿泊施設が不足しており公的機関の施設を休憩所としての提供や民泊施設の協力が求められております。

以上を基本方針とし、行政や観光関係団体と連携を密にして協力体制を整えて観光客の誘客に繋げていき五島市の経済活性化に貢献する。

《 事業計画 》

1. 観光客誘致活動

- (1) 宣伝派遣（行政機関、各団体と共同で実施）
 - ・ 関東、中部、関西、福岡、長崎などへの営業強化
 - ・ 東京スカイツリー全国観光PRコーナーでの宣伝活動
- (2) 関連各団体主催の宣伝事業に派遣
 - ・ 長崎県、五島市、長崎県観光連盟、五島観光連盟など
- (3) 修学旅行誘致
 - ・ 学校、旅行業者への誘致訪問（関東・中部・関西・福岡・長崎）
 - ・ 旅行販売担当者と学校等の現地研修視察の調整と案内
- (4) スポーツ合宿誘致活動
 - ・ 市スポーツ振興課と連携をとり陸上、サッカー（V・ファーレン）などの各種競技の合宿誘致
- (5) 観光物産展の開催
 - ・ 関係団体と共同開催や各地での物産展に参加。
- (6) マスコミ取材招致事業
 - ・ 長崎県観光連盟や関連団体とタイアップし行う。
- (7) 旅行会社研修視察等の招致事業
 - ・ 対象を絞り、内容の濃いものを提案していく。
- (8) 大型客船や各種団体への招致事業
 - ・ 飛鳥Ⅱ、ぱしふいっくびいなす、にっぽん丸、ふじ丸など。
- (9) リーフレットの製作
 - ・ 平成28年度版を4万部製作、五島市マップ約4万部（受入用）
- (10) ホームページの充実
 - ・ HPにおいては、最新情報を提供しSNS（フェイスブック）などの活用し利用者拡大に繋げていきアクセス件数とメール受信件数の増大を目指します。

2. 観光客受入活動

- (1) 各種大会の主催、後援、協賛
 - ① 第34回こども自然公園大会
 - ② 2016五島長崎国際トライアスロン大会（バラモンキング）
 - ③ 第30回五島列島夕やけマラソン
 - ・ 受入体制整備を充実させハーフ男子を2クラス増やし5クラスにて開催し参加者の増加を図りステージや会場でも協議して魅力ある演出を行う。
 - ・ 大会前日から来島された方への対応
 - ④ 島内各地のまつり
 - ⑤ 福江みなとまつり
 - ⑥ 第32回長崎五島ツアーマーチ
- (2) 冬期閑散期対策の集客事業
 - ・ 第23回五島椿まつり

期間中に、椿盆栽展、椿の巨木や原生林を訪ねるウォーク、椿油に関する体験などのイベントを実施し「椿の島 五島」を宣伝するとともに、五島うんまかもん市場、カキ焼き屋台などの冬の五島の食材を活かした事業を行う。

- (3) 五島ふるさとうまか紀行（漁師食堂）
 - ・ 県、市水産課、五島ふくえ漁協とのタイアップにて実施
- (4) 大型観光団の歓迎行事の実施
 - ・ 大型客船や修学旅行などの入港入島イベントの企画立案
- (5) 島内での体験メニューの開発とPR活動
 - ・ 農林水産業関係団体と連携し地域の特色をいかしたこだわりの体験プログラムの開発に取り組む。
- (6) 修学旅行受入体制の充実
 - ・ 基本方針を「1島1校」とし、歓送迎などでの心のこもったおもてなしを実施。

3. 管理運営等の受託事業等

- (1) 観光案内所（福江港）の管理運営
- (2) 福江武家屋敷通りふるさと館の管理運営
- (3) 五島観光連盟の事務局
- (4) 着地型観光推進体制整備事業の受託
- (5) 五島列島おもてなし協議会事業の受託

4. 協力事業等

- (1) 市及び関係機関の実施する島内観光資源の開発及び整備拡充等への協力
- (2) こども自然公園大会の事務局
- (3) 五島列島夕やけマラソン実行委員会の事務局
- (4) 長崎五島ツーデーマーチ実行委員会の事務局
- (5) 五島椿まつり実行委員会の事務局
- (6) 日本の宝「しま体感交流事業」への協力（旅行業務）
 - ・ 少年コース、親子コース 両コース共に夏休み期間中に開催し海業体験を実施
- (7) 五島列島おもてなし協議会への協力（旅行業務）
 - ・ 五島列島キリシタン物語 久賀島奈留島編（定期航路、体験、食事、ガイド）
 - ・ 観光客満足度調査（アンケート調査実施）
 - ・ 宿泊施設向け研修会の参加者フォローアップと観光関係者のスキルアップと意識改革事業
- (8) 五島海陽高校 長期就業体験 2名
 - ・ 4月から12月の期間に約20日間の職場体験をして頂き五島市での就職活動に協力する。
- (9) 五島市で開催される各種釣り大会への協力
 - ・ 大型釣具メーカー主催や地区協議会や地元主催の大会への広報及び誘致活動を行い五島椿まつりで実施予定である磯釣り大会への誘客に繋げる。
- (10) ねんりんピック長崎 2016 への協力 10/15～18
- (11) 椿による五島列島活性化特区地域事業への協力
 - ・ 各イベント等での椿の苗プレゼントや修学旅行の来島時に玉之浦椿の苗を贈呈する。
- (12) 長崎DC推進協議会事業への協力

(13) 五島市郷土芸能連絡事務所

- ・地元郷土芸能団体等への支援と調整を行い団体旅行受入時に披露する。
- ・各種イベントでの上演調整を行い郷土芸能の宣伝にも寄与する。

(14) 五島市の美化活動への協力

- ・クリーンアップ作戦やクリーン五島などの観光地清掃活動への参加。
- ・五島市の観光地や西海国立公園内の施設などの改善に伴う陳情等の実施

(15) 交通体系の整備、拡充、推進への協力

- ・空港利用促進協議会等に参画し、空港、港の整備及び陳情。
- ・定期観光バス、教会クルージング事業等への協力。